

提言第2号 急性肺血栓塞栓症に係る死亡事例の分析

事例番号：事例1

<事例概要>

整形外科

- ・大腿骨頸部骨折で入院した60歳代の患者。BMI 26
- ・脳腫瘍手術による軽度不全麻痺あり、抗てんかん薬服用中。急性肺血栓塞栓症の予防策として足関節・足趾の自動運動を実施。
- ・入院6日目に人工股関節置換術を施行。術中に心肺停止。心エコーで、急性肺血栓塞栓症と診断。血栓吸引術、血栓溶解療法、下大静脈フィルター留置を実施したが翌日死亡。